

みんなそろって輪になって



◇本年度の重点目標

自己肯定感を高め、自他の成長を喜べる子どもの育成
笑顔いっぱい!!できた!わかった!がんばった!自信がついた!

第10号 令和3年1月28日

令和2年度のまとめに向けて

校長 大橋 昌樹

明けましておめでとうございます。今年も引き続き、本校教育へのご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

冬休みもコロナ禍の関係で18日間と短くなり、13日(水)が始業式となりました。コロナ禍であっても、子どもたちが元気に登校してくることで安堵の気持ちが湧いてきます。始業式もズームで行いましたが、いつものように休み中の思い出や3学期の目標やめあてをしっかりと発表してくれました。前向きな決意を聞くことができ、大変心強く思いました。目標やめあてを自分で決めることは、将来の夢や目標にもつながります。ある研究では、子どもの頃の将来の夢(職業)を大人になって実現できた人は決して多くはないが、夢を実現できなくても、夢をもっていた人の方が、もっていなかった人よりも仕事にやりがいを感じていることが明らかになっています。ご家庭でも是非、子どもに将来の夢についてお話をしてみてください。東小の重点目標の自己肯定感の高い子の育成にもつながります。

また、「コロナに感染した人がいても、その人の気持ちになって、励ましたり、力になってあげたりしたいです。」という温かい言葉も聞くことができました。東小の教育目標「みんなそろって 輪になって」の共生の心が育っていることを嬉しく思います。そして、このメッセージが東小っ子全員の心に届いたと信じています。

3学期が始まり、2週間が過ぎましたが、子どもたちは、学校生活のペースにもすっかり慣れ、学習にも落ち着いて取り組んでいます。学習の様子は来月の参観日で是非ご覧いただきたいと思います。感染対策をしてご来校をお待ちしております。

3学期は、1年間のまとめと卒業への感謝の気持ちを育てる学期です。

子どもたちはこれまでしっかりと学習に取り組み、学力の向上が見られました。今までの成果を生かし、その学年の学習が身に付くように指導してまいります。引き続き、家庭学習でも子どもの意欲を高める声かけなどのご協力をお願いいたします。

卒業に向けた取組も感染対策をしながら、実施方法を工夫して進めたいと考えております。活動が制限される部分は出てきますが、その分、心を込めた取組になるよう、努めてまいります。

卒業式につきましては、現在、卒業生の保護者の皆様にはご参列いただくように考えております。在校生は、感染防止のために参加を控える予定です。正式には、来月の案内文書でお知らせいたします。

21日(木)に第2回学校運営委員会を開催させていただきました。

今年度は、保護者・地域の皆様と直接会ってお話しする機会が少なくなっています。運営協議会で委員の皆様の声を聞かせていただき、大変嬉しく思いました。また、地域で見られる子どもたちの様子等も教えていただき、ありがたく思いました。これからも「地域とともにある学校づくり」とともに「学校を核とした地域づくり」を目指してまいります。

3学期も引き続き、保護者・地域の皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

スキー学習

本校では、東川町のキャンモアスキー場まで町バスで出掛け、各学年2回のスキー学習を行います。すでに3～6年生は1回終了しました。2月1日(月)までに、もう1回行う予定です。1～4年生のスキー学習へのサポート協力を保護者及び地域の方に依頼したところ、延べ30名もの方々にご協力いただけることになりました。サポーターの協力があることでより安全なスキー学習を実施できるのでありがたいです。1・2年生はグラウンド築山での特訓後、1年生は2月4日(木)と10日(水)に、2年生は1月28日(木)と2月9日(火)にキャンモアスキー場で学習します。防寒と安全のため、服装等の装備、健康管理、用具等、お弁当の準備などご協力いただきありがとうございます。

ZOOMで3学期始業式

1月13日(水)から、3学期が始まりました。12月25日(金)以来、久しぶりに見る子どもたちは、元気な表情でさらに心も体も少し成長したように感じました。新型コロナウイルス感染症予防対策として、3密(密集・密接・密閉)を避けるため、3学期始業式もZOOMで行いました。

始業式では、学年代表の6名の子どもたちから、「冬休みの思い出と3学期の目標」について発表がありました。短い冬休みでしたが、それぞれに冬休みだからできる体験をしているということが伝わりました。3学期の目標は、学習や生活に関することなど、意気込みの強さを感じられました。「苦手なことを克服する。」「学年のまとめをしっかりする。」など前向きな思いを聞くことができました。



バナナボート搭乗体験

今年度は、例年に比べると新型コロナウイルス感染症対策の影響で町の行事が中止になったり、他地域への行き来が制限されたりしたことなどにより、児童の楽しみが減っています。そこで、児童に少しでも楽しんでほしいという願いでPTA役員と相談させていただき、地域にお住いの吉原さんのご協力のもと、グラウンドにコースを作り全学年児童がバナナボートに乗せていただけることとなりました。1月21日(木)に1・2年生が搭乗して、「最初は怖いと思ったけれど乗ってみたら楽しかった。」「乗らせてもらえて良かった。」「また乗りたい。」等の声が聞かれました。3・4年生は1月28日(木)、5・6年生は1月29日(金)に搭乗する予定です。

どさんこ元気アップチャレンジ「縄跳び」

全校児童が手軽な運動を通して、運動に親しみ体力の向上を図るとともに、仲間と協力するなどして楽しく運動を行うことができることをねらいにして取り組んでいます。前回し1回跳び(1回転1跳躍)が成功した回数を記録します。失敗しても時間内に続けて行うことができ、失敗以降の回数も加算してカウントします。体育委員会の児童が回数を数えます。90秒チャレンジの結果は道の「どさんこ元気アップチャレンジ」に報告します。



上川スライド30の取組

保護者から「また機会を設けていただきたい。」やる気スイッチの一つになったので…」等の意見が寄せられました。全学年では5割、高学年では8割の保護者が効果あると実感していました。